

(2) 大水をふせぐ

61.9.1

たまかわ

① 昭和61年8

月5日の台風10

号による大水のため、玉川村でも大きな被害を受けました。



〔おもな被害〕

- こわれた家…………… 11
- 床上浸水…………… 17
- 床下浸水…………… 15
- 流された田…………… 5 ha
- 水をかぶった田 153 ha
- 流された畑…………… 3 ha
- 水をかぶった畑 ……153 ha
- こわれた道路…… 38か所
- こわれた橋…………… 1
- がけくずれ…………… 3か所



八月四日から五日朝にかけて県内を襲った台風10号による豪雨は、一六二ミリというこれまでにない記録的なものとなり、村内に深いツメ跡を残しました。四日から降り始めた雨は危険水位に達したため、五日、早朝四時五〇分に警報発令。消防団員が出動し、危険箇所土のう

を積みあげるなど警戒にあたりました。今回の集中豪雨では、主に阿武隈川沿いの小高・中・竜崎地区が特に被害を受け、家屋の床上浸水十七棟、床下浸水は十五棟のほか、農業用施設であるバ

イブハウス等も濁流によって直撃を受けました。また、道路の決壊や橋りょうの寸断などがいたるところで発生。そのほか、農作物の被害も大きく、順調な生育をみせていたハウス栽培のきゅうりやトマト、桶付したばかりのいちごなどがどぶろり水につかってしまい、農家の入たちは一様にガックリと肩を落し、深刻そのものです。

また、冠水した田畑の面積は二八一畝で水稲は丁度、開花時

期を迎えていただけに収穫等に影響が出るのではないかと心配されています。台風10号による農作物と土木施設等をあわせた被害総額は、約四億川になってい

豪雨
未曾有の記録
ハウス倒壊 農作物が大きな痛手
道路・河川にも深きツメ跡!

◀ 水をかぶってこわされた畑を見つめてぼうぜんと立ちつくす農家の人



堤防が切れたので土のうを積んだあぶくま川 ▶

* 大水でうけた玉川村の被害総額
4億92万4千円